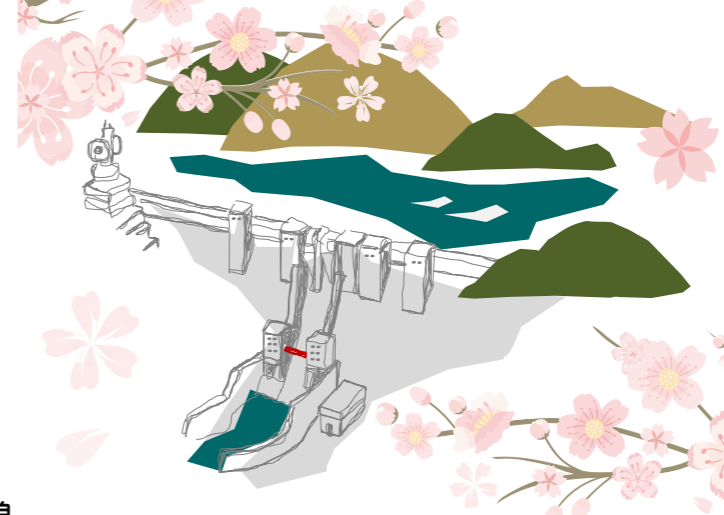


かわらばんひとくふ

今月の一庫ダム



●雨量、貯水池状況、流況

2月の月雨量は63.4mmで、平年(64mm)に対し約99%の雨量でした。

貯水池の状況は、2月末現在、貯水率は約41%で推移しています。

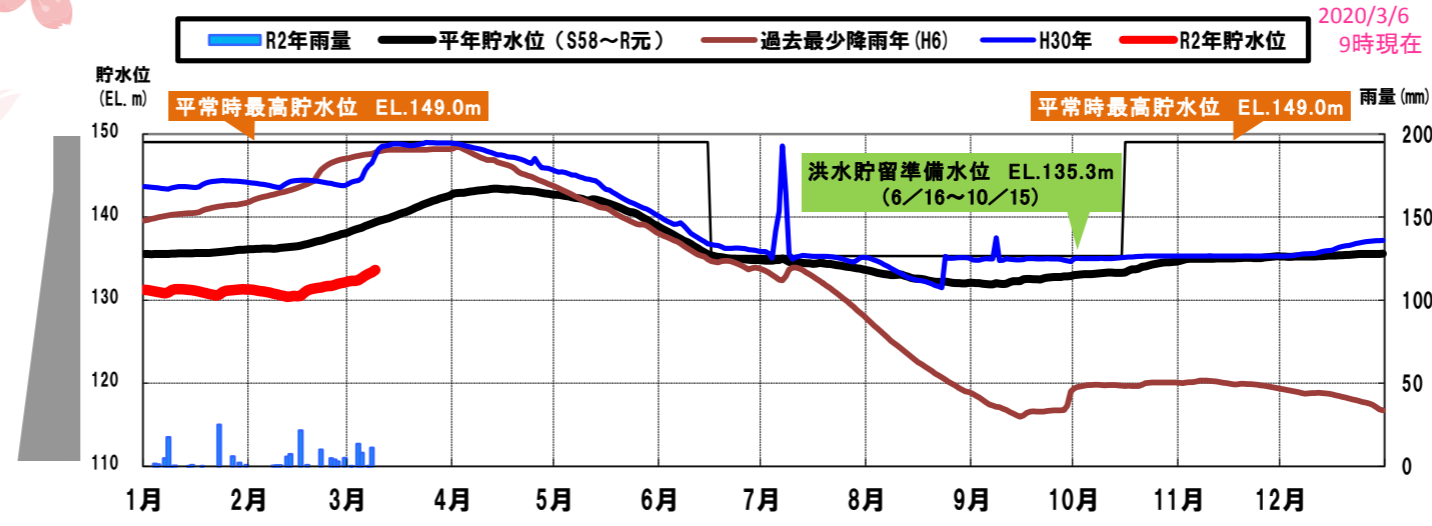
一庫ダムの下流河川のは、利水基準地点虫生へ13日間、約65万mを補給しました。

貯水池の状況
(R2.2.28撮影)
貯水位
EL.132.05m



ドローン動画をYouTubeにて公開中!

一庫ダムの主な年間貯水位曲線



利水基準点
(虫生地点)
の場所

Topics

一庫ダムの放流設備(洪水吐ゲート)

ダムには流す水量に応じて、洪水の時に使うゲートと普段の時に使うゲートまたはバルブが設置されています。今回は、洪水時に使用するゲートを紹介いたします。

洪水のときに使うゲート

通常の出水時は常用洪水吐ゲートから放流します。非常用洪水吐ゲートは、管理開始以降、実際の放流で使用したことはありません。



減勢工
洪水吐からは大量の水が勢いよく流れるため、この壁で水の勢いを和らげます。

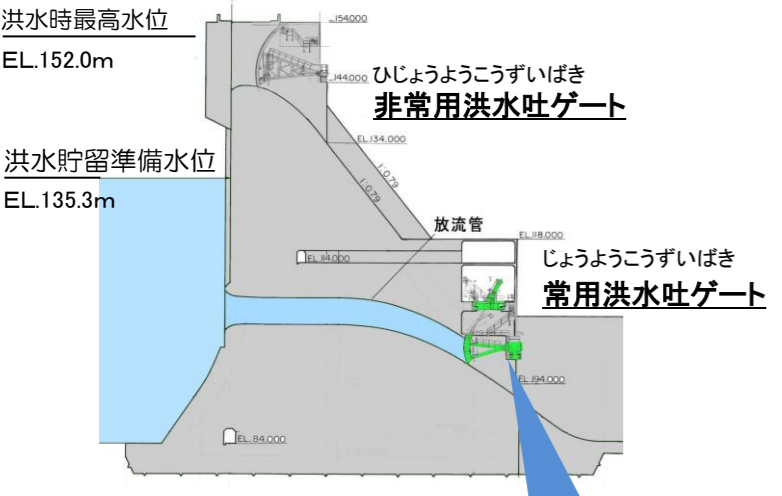
非常用洪水吐ゲート(クレストゲート)

ダム堤頂部に設置されるゲートのことで、クレストとはダムの堤頂部を指します。
異常洪水時に使用するゲートで、ダムの貯水容量が満水になりそうな時に使用します。
2018.5.12 クレストゲート点検放流の様子
琉氏：撮影

常用洪水吐ゲート(コンジットゲート)

放流管ゲートのことで、ダム堤体の下部に設置されるゲートです。放流量が20m³/s以上のときに使用します。

- 常用洪水吐ゲート放流が予測される場合には、洪水警戒体制を発令し、関係機関への放流通知および下流河川の放流警報・巡視を実施した後に放流を開始します。
- また、放流にあたっては、下流に急激な水位の変動を生じないように努めます。



ラジアルゲートとは?
テンターゲートともいい、表面が円弧状でその曲線の中心を軸として回転することによって開閉する構造のゲート。ダムの洪水吐など、高い水圧がかかる箇所では、ローゲートからラジアルゲートが一般的です。

来て楽しむ、魅力満載♪一庫ダム!



地域に開かれたダムを目指して

来て楽しむ♪
その3

一庫ダムではみなさまに「来て楽しんでいただける」取り組みとして、様々な活動を行っています。令和2年3月号も引き続き「来て楽しんでいただける」活動を紹介させていただきます。

また、3月末から4月にかけては咲き誇るエドヒガンの景色をお楽しみいただけることですよ。みなさまお誘い合わせのうえ、是非お越し下さいませ。



壁画のある展望台からの景色

今回は一庫ダムとその景色をお楽しみいただける「屋上開放」と「展望台」、おすすめビューポイントをご紹介します。一庫ダムでは、ダムの右岸側に「屋上開放」施設2箇所と「展望台」2箇所の計4箇所を設けています。これら施設では雄大に広がる一庫ダム湖（知明湖）や一庫ダムをより身近に感じることができ、知明湖の主（？）の大きなナマズのお出迎えもあります。



屋上展望台

インフォメーションの建物の屋上展望台、ウッドデッキは3月中旬解放予定です。



ウッドデッキ(小)

ウッドデッキ(小)は唐松公園から続く遊歩道の途中にあります。



ウッドデッキ

遊歩道



「一庫橋」からの景色



一庫ダムにおけるエドヒガン保全の取り組み

エドヒガンの植樹を行いました!

一庫ダム管理所では「水・自然の調和」を目指して、地域の方々に愛されるエドヒガン植樹活動を実施しています。その一環として昨年9月より「一庫ダムエドヒガン(桜)植樹プロジェクト」を実施し、寄付金の募集を行いました。多くのみなさまからご賛同をいただいたことで、計画どおりダム下流広場内全体に植樹をする

ことが出来ました。当初、2月29日(土)に記念植樹式を予定いたしておりましたが、新型コロナウイルス対応により中止としました。このため、今回は2月28日(金)に「溪の桜を守る会」様のご指導・ご協力のもと、一庫ダム管理所職員により心を込めて30本の苗木を植樹いたしました。



支障木伐採

植樹箇所掘削



一庫ダムエドヒガン植樹Projectプロジェクト



ワンポイント豆知識
エドヒガンとは

エドヒガンはバラ科サクランボの植物の一種。桜の野生種の一つです。落葉高木であり、樹高はおおよそ15m〜25m。葉は楕円形で長辺が5〜10cm。名前前の通り春の彼岸ごろに花を咲かせ、ソメイヨシノより早く花が着き始める。花は薄紅色から白で花弁は5枚で一重。萼の付け根が丸く膨らんでいるため見分けやすい。葉より先に花が咲き、咲きはじめは他種に比べ一週間から十日ほど早い。花が多く咲く特性から多くの品種の母種として使われている。また、ソメイヨシノの片親としても知られています。

一庫湯(ひとくらゆ)

一庫ダムの堰堤(えんてい)下流の一庫大路次川沿いにある温泉場です。明治期までは有馬温泉・平野湯・一庫湯と三つ合わせて「撰津三湯」と呼ばれていました。江戸時代後期に著された観光案内書といえる『撰津名所図会』には、煙をあげている湯屋と宿と思われる建物が



矢印の下にある旅館の建物で『一庫温泉』に入ることができたそうです。

描かれており、当時の様子がかがえます。『撰津名所図会』の記述によると、湧き出ている冷泉を沸かして利用し、風流な趣をもった宿があったことが分かります。その後も多くの人が親しまれましたが、現在は上ノ畑公園となっています。

山下城跡

一庫ダムの堰堤の南側には世の山城として知られる山下城跡があります。山下城は室町時代この一帯を支配していた国人領主塩川氏が築いたと伝えられています。



山下城跡



城山の登山口
登山口から頂上までは徒歩約35分

山下城と姫が淵

一庫では古くから、山下城落城の混乱の中で城中の姫たちが城の背後を流れる一庫大路次川に身をなげたとの伝説があり、ここを「姫が淵」と呼んでいます。この話の舞台となったダム堰堤(えんてい)下付近には、かつて、城中から通じる抜け穴といわれた洞窟(湯本穴)があつて、ここから姫たちが身を投げたといわれています。



山下城跡



一庫湯跡
上ノ畑公園

独立行政法人 水資源機構
一庫ダム管理所
〒666-0153
兵庫県川西市一庫字唐松4番地の1
TEL:072-794-6671
FAX:072-794-0590
一庫ダムHP

